



ようそろ

特集1 五省会研究発表会 2016 ダイジェスト

特集2

がんばる介護事業所
みどり苑!

ご近所めぐり

新保地区 後編
富山県の玄関口を訪ねて



2045年問題

あけましておめでとうございます。2017年も五省会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

シンギュラリティという言葉をご存知でしょうか。「技術的特異点」と訳されるそれは、人工知能が人間の能力を超えることでテクノロジが独自の進化を始め、社会や生活の有り様が後戻りできないほど劇的に変容してしまう……とする未来予測のこと。こうした概念はすでに19世紀には提唱され、人類対ロボットの対決の図式がサイエンス・フィクションとして繰り返し描かれてきました。

20世紀の終盤、最強のチェスプレーヤー、カスパロフがIBMのコンピュータ「ディープ・ブルー」に惜敗して以来、わずか二十年で将棋や囲碁の達人が人工知能に打ち負かされる時代が訪れました。

そうとなれば、プロ棋士が本業の対局で指し手をスマホのソフトに頼るという事態も、遅かれ早かれ想定された筋書きだったように思われます。

この騒動にゾッとするのは、プロの棋士としてのモラルうんぬんよりも、最高の英知をもってしても辿り着けない究極の「解」にスマホひとつで到達できてしまう今の世界の平易さ、ひいては、その平易さによって「最強」という権威の正当性が根底から揺さぶられてしまう不安や動揺からなのでしょう。

無論これは将棋の腕前に限った話ではありません。この世界のあらゆる価値や権威、或いはシステムが、その立脚点を脅かされる可能性をはらんでいます。

専門家はこのシンギュラリティが到来する時期を2045年と予測しています。教育や医療のような誰もが普遍的価値を疑わない分野において、人工知能や遺伝子工学はどんな未来を描き出すのでしょうか。思いもかけない世界が待っているかもしれません。

特定医療法人財団五省会

理事長 西能 淳



平成28年12月18日(日)
タワー111
スカイホール(富山市)にて

毎年恒例の一大イベントとなっている、五省会研究発表会を開催しました。
4施設の医師やコメディカル・スタッフが一堂に会し、
日頃の業務の中で見出された研究や考察をまとめた17演題を発表しました。
各施設から1演題ずつをピックアップしてご紹介します。

特集1

五省会研究発表会 2016

ダイジェスト

みどり苑

口の中がカサカサだと ご飯が食べにくい？

「口腔内の湿潤が摂食嚥下動作に
及ぼす影響について」

リハビリテーション 言語聴覚士 牛島 大地

目的 口腔内の湿潤と
摂食嚥下動作※の関連を検討

※食べ物を見てから、
口の中に運び咀嚼して
飲み込むまでの一連の動きのこと

期間 平成28年8月～11月中の3ヶ月間

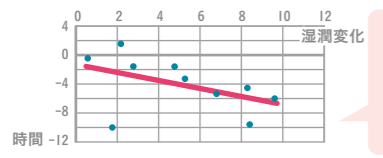
対象 口腔内乾燥が高度(測定値25.0未満)にみられ、
趣旨を理解して、介入が可能な利用者10名
(男性2名、女性8名)

方法 唾液腺や口腔内のマッサージなどの医療的介入を
3ヶ月間、週2回ずつ実施。介入前後の湿潤変化を測定
※し、あわせて摂食嚥下を4つの項目で評価する。

- ※口腔水分計ムーカスを用いて、湿潤を測定
- 摂食嚥下
評価項目**
1. 反復唾液嚥下テスト……30秒間の唾液の嚥下回数
 2. フードテスト……少量のプリンを嚥下状態の観察
 3. 食物の嚥下反射に要する時間
 4. ディアドコキネシス……「パ」「タ」「カ」の単音節の発音回数

結果

介入前後で唾液腺周囲の筋肉が弛緩することで口腔内の湿潤が改善された。それにとともに、フードテストにおいては食塊形成が容易となり、スコアの改善が認められた。反復嚥下動作には変化が見られなかったが、嚥下反射の所要時間、ディアドコキネシスにもやや正の相関が見られた。唾液が潤滑剤の働きをし、舌の滑らかな動作につながったと考えられる。



湿潤変化と
取り込みから飲み込みまでの
時間の短縮との相関
やや相関関係を認めた

加齢による唾液の分泌量の減少は口腔内の乾燥をもたらす。本研究では、嚥下動作そのものへの影響を認めるには至らなかったが、唾液の分泌による口腔内の湿潤の改善が摂食支援に一定の効果があるとの結果が得られた。

西能みなみ病院

薬の飲み忘れ・間違いを なくすために

「医療安全委員会活動報告」

2病棟 看護師 河原 宏美

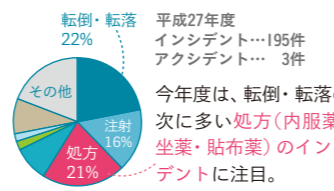
目的

平成27年度のデータを分析したところ、
処方に関連するインシデント※が増加
傾向にあったため、業務改善活動を実施。

※実際には事故につながらなかったが、
可能性として重大な事故になっていた
かもしれない事例のこと。

方法

①インシデント・アクシデント
データの分析



今年度は、転倒・転落の
次に多い処方(内服薬・
坐薬・貼布薬)のインシ
デントに注目。

結果

病棟カンファレンス(看護師の会議)の実施や委員会を検討し、
処方業務改善策の提案を行った。

- 6R**
- 1, Right Patient (正しい患者)
 - 2, Right Drug (正しい薬剤)
 - 3, Right Purpose (正しい目的)
 - 4, Right Dose (正しい用量)
 - 5, Right Route (正しい用法)
 - 6, Right Time (正しい時間)
- ① マニュアルの改善と勉強会の実施
職員への周知を徹底する
 - ② 薬ケースの色分け(朝・昼・夕・眠剤)と当日薬専用のワゴン車を用意
配布間違いの減少を目指す
 - ③ 薬内容確認ファイル・内服薬実施印表作成
薬を出した人、与薬した人が確認できる仕組みを考案

今回は処方関連のインシデントに着目したが、複雑化する診療現場において医療安全上の課題は多岐にわたる。今後も安全な医療を提供するため、インシデント・アクシデントデータを収集・分析し、業務改善につなげていきたい。

整形外科センター
西能クリニック

半年に1回の骨粗鬆症の注射を 継続しやすい環境づくり

「プラリア®の6ヶ月に1回投与に対する
アドヒアランス向上への取り組み」

診療支援課 医療クラーク 池上 亜実

目的

骨粗鬆症の治療薬には、多くの内服薬があるが、2015年版治療ガイドラインによると、
薬物治療開始後1年で45%が処方通りの服薬ができず、5年以内で52%が脱落すると
されている。そこで、注射製剤であるプラリア®
の継続的な投与・検査ができる環境づくりを考えた。

※骨の吸収を強力に抑える骨粗鬆症治療薬

▶骨粗鬆症の薬物治療で大事なこと

- ・治療の継続
- ・定期的な投与
- ・定期的な検査

薬剤選択

薬剤選択と同等以上に大事!

方法

「患者シート」による管理法を
考案し実施

注射や検査項目を時系列で表示し、
再診した際に該当する項目の実施と
次の予約を行う。



患者シート使用例

結果

「患者シート」を用いたプラリア®投与継続率
投与開始後、6カ月で97%、12カ月で87%、24カ月で82%
(24ヶ月投与継続した32例において、
検査実施率は検体検査93%、骨密度検査100%)と良好であった。
投与中止は7例のみ
(未来院が5例、歯科治療が1例、整形手術のため中止が1例)。

シートの導入により、簡便に注射や検査、診察予約の管理が可能となったことで、対象患者の治療継続率を高める効果を得られた。また統一した治療手順の症例が蓄積されることで、臨床研究を行う際にも有効であると考えられる。

西能病院

全身麻酔の体への負担や 副作用を軽減させるために

「整形外科手術時の周術期疼痛管理法として
新たに導入した超音波ガイド下神経ブロック法」

麻酔科 医師 吉山 毅

目的

2016年4月、西能病院麻酔科では、整形外科橋口津医師と協力して、「超音波ガイド下神経ブロック法(以下、神経ブロック)※」を導入。今回は西能病院での導入実績について報告する。

※術中・術後の痛みの緩和を目的に、手術部位または神経に
局所麻酔薬を直接注入する治療法。超音波装置(エコー)の
精度向上によって手技の信頼性が高まり、近年急速に普及している。

期間 平成28年4月1日～11月27日

対象

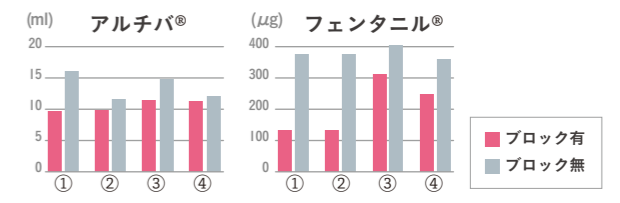
西能病院で手術を行った
下記①～④の手術患者106症例
① 関節鏡下肩腱板断裂手術 ③ 人工膝関節全置換術
② 関節鏡下肩関節唇形成術 ④ 人工膝関節単顆置換術 エコー画面

方法

上記の対象患者のうち、神経ブロックを施行した52症例と
施行しなかった54症例の術中の鎮痛薬、アルチバ®および
フェンタニル®の使用量を比較検討した。

結果

アルチバ®は①および③の術式において、フェンタニル®は
①～④いずれの術式においても、術中の薬剤投与量が有意
に減少した。特に、後者は肩の手術症例(腕神経叢ブロッ
ク)において著しい減少が見られた。



術中の疼痛管理においては、神経ブロックを併用することで鎮痛剤の使用量を減少させることが可能である。このことは痛みの緩和に留まらず、麻酔からの早期覚醒、薬による副作用の軽減にも寄与すると考えられる。

みどり苑

当通所リハビリにおける
リハビリテーションと
栄養状態の影響の検討

通所リハビリテーション
介護職員
草野 智也

メンタルコミットロボット
PAROを導入して
各認知症ケアへの
緩和ケア

認知症専門棟
介護福祉士 福井 隆宏

西能みなみ病院

当院における
水分とろみ調整方法の
統一に向けた取り組み

3病棟
看護師 石割 亜希

外来
看護師 小松 菜津実

現状と課題を知る

デュピュイトラン
拘縮に対する
ザイヤフレックス®
による酵素注射治療

リハビリテーション科
作業療法士 作田 甚太郎

整形外科センター
西能クリニック

人工股関節全置換術後の
主観的評価と客観的評価の
関連性について

リハビリテーション科
理学療法士 高見 ちひろ

西能病院

肩関節周囲炎患者と
健常者の結帯動作の
違いについて

リハビリテーション科
理学療法士 本間 文子

持参薬使用に伴う
薬剤費と
人件費の比較

薬剤科
上田 将之

神経ブロックによる
術後鎮痛効果

手術室
看護師 熊谷 由香

地域包括ケア病棟
導入後の
実態調査と取り組み

2病棟 看護師 川村 真弓

術後の初回食事
摂取量に
影響を及ぼす要因

3病棟 看護師 田中美紗希

西能クリニックの
待合室用イス
清掃について

事務部
労務員 石倉 喜一

地域包括ケア病棟導入後の
入退院支援
現状と課題

地域連携室
社会福祉士 杉森 佑輔

**その他の演題を
紹介します!**

西能病院

当院における
水分とろみ調整方法の
統一に向けた取り組み

3病棟
看護師 石割 亜希

外来
看護師 小松 菜津実

現状と課題を知る

デュピュイトラン
拘縮に対する
ザイヤフレックス®
による酵素注射治療

リハビリテーション科
作業療法士 作田 甚太郎

整形外科センター
西能クリニック

人工股関節全置換術後の
主観的評価と客観的評価の
関連性について

リハビリテーション科
理学療法士 高見 ちひろ

前回に引き続き、西能みなみ病院とみどり苑のご近所・新保地区をめぐります。案内するのはみどり苑の看護介護部長、関待子さん。神通川の流域である平野の広い土地を活かして、富山県の玄関口とも言える空港や、運動公園などの施設が集まっています。実際に訪ねて発見した、新保地区の魅力をご紹介します。



みとと空港、家族とよく利用します♪

ご近所めぐり Vol.4 新保地区 後編 富山県の玄関口を訪ねて



案内人 みどり苑 看護介護部長 関待子さん

富山みとと空港

フライトしなくても楽しめる!

日本で唯一河川敷に作られた富山みとと空港。空港内では、富山の“みとと”な食材を使った食事や、雄大な景色が楽しめます。

- ☎ 076-495-3101 (富山空港ターミナル株式会社)
- 📍 富山千秋ヶ島 30
- 🕒 廻転とやま鮓 10:30 ~ 20:00、まいどは屋 6:20 ~ 20:00
- 🚫 無休



富山のおみやげ選びを楽しもう 「まいどはや」は富山弁で「こんにちは」という意味。ます寿しをはじめ、昆布や白エビなど、富山ならではのおみやげが並びます。

まいどは屋



廻転とやま鮓

カニ、ブリ、のどくろ、いくら、白エビ、ツブ貝の握り!

みとと(=新鮮)なお寿司を味わう 富山の海の幸が堪能できる豊富なメニューと、豊かな水で育まれたおいしい地酒が自慢。旬のネタとともに、魚に詳しい店長の「話のネタ」も楽しめるお店です。いただいた握りはどれも絶品でした!



富山みとと空港店長 種口 英輝さん 駅前店長 寺井 佑麻さん

展望デッキ

立山連峰が見えます♪



晴れた日に訪れたい場所

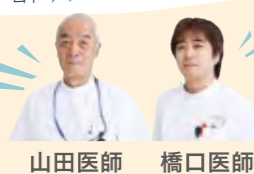
東には壮大な立山連峰の大パノラマ、西には美しい河川敷が広がるおすすめスポット。



Shinbo Map

五省会も応援している富山のプロサッカークラブ、「カターレ富山」の本拠地! 「カターレ富山」の医師がチームドクターを務めています。

五省会も参加している「消防操法大会」の開催場所!



山田医師 橋口医師



カドミウムが原因の公害病。腎機能が低下したり骨がもろくなったりします。

富山県立イタイタイ病資料館

日本の四大公害病のひとつを知る

大正時代頃から神通川流域で発生し、患者救済や健康調査が現在も続く「イタイタイ病」の資料館。先人の苦勞、歴史がわかりやすく展示されています。県内外から幅広い世代が訪れ、「公害病の恐ろしさがよくわかる。この教訓を次世代に伝えていかなければ」という感想が寄せられています。

- ☎ 076-428-0830
- 📍 富山市友杉 151 (とやま健康パーク内)
- 🕒 9:00 ~ 17:00 (入室は 16:30 まで)
- 📅 休 月曜日 (休日の場合は翌日)、元日、臨時休館あり
- 🆓 無料



館長 鏡森 定信さん 副館長 米原 秀治さん

特集2

がんばる 介護事業所

介護老人保健施設

みどり苑!



「がんばる介護事業所表彰」(主催:富山県)の要介護度維持改善部門において、みどり苑が表彰されました!

今年度新たにスタートしたこの表彰制度は、県内の介護事業所を対象にサービスの内容や実績を評価・審査するもの。みどり苑は、利用者の摂食嚥下障害の改善や排泄能力の向上、それらの結果としての在宅復帰への積極的な支援を評価され、県内老健施設として唯一、要介護度維持改善部門の受賞にいたしました。

1. 強みはリハビリテーション! 50%超の在宅復帰率を維持

在宅復帰強化型老健であるみどり苑。開設以来最大の強みはリハビリテーションで、理学療法士・言語聴覚士・作業療法士のリハビリ職を始め、多くの職種が高齢者の生活能力の維持向上に力を尽くしています。

また、自宅での生活には施設とは異なる困難が伴うため、在宅復帰に先んじてご家族に対する複数回の介護指導を行っています。



介護福祉士主任 村田 香生里さん

車椅子への乗り降りや食事の介助、排泄時のケアなど心配なことは、ご家庭によって異なるので、それぞれの事情にあわせた実践的な介護が求められます。『できるようになるまで』繰り返し介護指導し、ご本人もご家族も安心して暮らせるよう支援するのが目標です。

3. プリセプターが実践教育 2年計画でスタッフを育成

新人の介護・看護スタッフに経験豊富な先輩職員が担当制で指導にあたる「プリセプターシップ」。知識や技術はもちろん、社会人としてのマナーや職業観を教えることも大きな目的です。



みどり苑では原則2年間のプログラムとし、先輩職員が定期的な面談を行うことで、業務目標の明確化やメンタル面のサポートを受け持ち、指導者の育成にも役立っています。

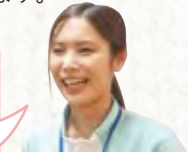
2. こうくう えんげしよく 口腔ケアと嚥下食で 食べることをあきらめない!

高齢者にとって口の中の健康は、肺炎予防の観点からとても大切です。歯科医師、介護福祉士、言語聴覚士、管理栄養士らが共同で週1回のミールラウンド(食事の観察)を実施。嚥下リスクを観察するとともに歯や口腔内の診察を行います。また、可能な限り「口から食べる」ことを推進し、嚥下障害をお持ちの方を対象に、安全でおいしい嚥下食メニューを開発し提供しています。



コップをつかめてきたかな

既製品ではバリエーションが乏しく飽きてしまうので、オリジナルの嚥下食を開発しています。固さ、付着性(ねばつき)、凝縮性の3点を専門機関で検査し、安全と判断されたものを献立にします。



管理栄養士 飯野 咲紀さん

がんばる 介護職員

に表彰されました!



みどり苑介護福祉士 長江 信之さん

皆さんと笑顔で過ごせるように、どんな時でも“ありがとう”の気持ちを大切にしています。様々な要望に対応できるように自身のスキルアップに努めています。

介護福祉士 西崎 貴子さん

ど、どうですか〜?



平成28年度第3回がんばる介護職員(主催:富山県社会福祉協議会)施設が推薦した介護職員個人を表彰する制度です。

大先輩の手術法を受け継ぎ受賞!

整形外科 堂後隆彦医師が、第22回日本最小侵襲整形外科学会において最優秀口演賞を受賞しました。西能クリニック非常勤 仲井間憲成医師が1974年に発表した「踵骨骨折治療法」と「最小侵襲人工骨移植」を併用した手術方法についての発表でした。

仲井間先生から教わった経験をもとに、まさに「匠の技」を要する手術法を、できるだけ分かりやすく示そうと心がけました。大変名誉ある賞をいただき本当に嬉しく思います。



堂後医師

つぶれた卵の殻の膜に注目した修復法かな? ...長い間理解して貰えませんでした。嬉しいです。有難う。

仲井間医師

新入職員へのフォロー研修 10.11



今春入職した新人たちが、半期のふりかえり研修を行いました。医療・福祉を取り巻く環境についての講義や、職場での悩み解消のための倫理研修など、医療者として求められる知識や姿勢について理解を深めました。

Seminar 地域交流セミナー

今からできる、生活習慣病予防!

11.13 @神明小学校 体育館



講演

「生活習慣病について -健康で長生きのために-」

西能病院 内科部長 亀井 哲也 医師

神明地区の文化祭で、生活習慣病についての講演を行いました。日頃の食事や運動などが深く関係し発症する、「高血圧症」「糖尿病」「肥満」などの生活習慣病。亀井医師の実体験を交えながら、普段の生活で見直すべきポイントなどを紹介しました。

アンチエイジングで生活習慣病を予防しよう!

- 肉、魚、卵をしっかり食べる
野菜は飲むのではなく、食べる
炭水化物や甘いものは控える(糖質制限)
食品添加物には注意を払う
飲酒は制限、喫煙はやめる
薬に頼り過ぎない
中等度(軽く汗ばむ)までの運動を

信清医師が、初の地域交流セミナーへ

11.20 @有沢新町公民館

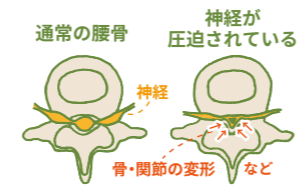


講演

「腰部脊柱管狭窄症について」

西能病院 診療部長 信清 正典 医師

西能病院の地元・有沢新町の文化祭で、信清医師が講演を行いました。「腰部脊柱管狭窄症」は、加齢により誰にでも起こりうる病。発症した場合は、手術療法のほかに、薬・注射による治療や体操、物理療法(牽引・ホットパック)などの保存療法があり、うまくつきあっていくことが大切だとお伝えしました。



「腰部脊柱管狭窄症」とは... 腰椎の中の神経の通り道が年齢によって狭くなり、足に行く神経が圧迫される病状。足のしびれ、間欠跛行(休み休み歩くこと)、膀胱直腸障害などの症状が出ます。

Event イベント

第16回 みどり苑祭開催! 健康への第一歩を

11.5 @みどり苑



みどり苑オリジナル! アボカドとサーモンの「ロコモバーガー」

みずほ民謡会さんが12種類もの民謡・踊りを披露!

第16回みどり苑祭を開催しました。西能健医師の講演「鍛えよ筋肉! 楽しめ人生! ~知っていますか? サルコペニア~」では、筋肉を鍛えるトレーニングの大切さを利用者さんやご家族にお伝えしました。健診コーナーでは運動機能や栄養面からロコモ度をチェック。立ち姿勢や寝姿勢のチェックコーナーもありました。恒例の民謡と踊り、野菜や花の苗の即売会も大好評。地域の皆様との交流のひとつを楽しみました。

クリスマスパーティを開催!

12.17 @みどり苑



「ムーンリバー」君といつまでもなど

西高施設長がサンタクロースに!

社会人吹奏楽バンド S.O.B.が来苑。今年も素敵な演奏を披露してくれました。歌唱力抜群なバンドメンバーの方が、衣装を着替えて熱唱する場面も。演奏後、サンタクロースに扮した施設長から利用者さんにプレゼントが渡されました。

「クリスマスカフェ」を初開催!

12.24 @西能病院イベントスペース



華やかなスイーツ! ガトーショコラとミルクティープリン

市村副院長率いる職員選抜バンド『Five&Stars!』

毎週火曜の「いれたてコーヒーサービス」のクリスマス版です。入院患者さんとお見舞いのご家族、地元の方々...ちょうど100名のお客さまがご来店。手作りスイーツとコーヒー・紅茶、バンド演奏で楽しんでいただきました。

紅茶とデザートで優雅な時間を

10.18 @西能病院



患者さんも、会話を楽しみながら香りに癒されて♪

あずきのカステラ、いちじくのフィナンシェ、タルトのスイーツセット

射水市で「English Tea Party」を主宰している増田典子さんにお越しいただきティーパーティを開催。患者さんやご家族の方に、淹れたての香り豊かなレイボスティート、手作りのスイーツをサービスしていただきました。

歌と踊りで一緒に楽しみました

11.2 @西能みなみ病院



「リンゴの唄」「青い山脈」「好きになった人」「高校三年生」など

「ありがとうグループ」の皆さんが来院。患者さんにも歌詞が配られ、懐かしいメロディと一緒に歌いました。最後は職員も加わっておわらの輪踊りを。会が終わってからも病棟で歌を口ずさむ患者さんもいたほど、楽しい時間を過ごしました。



中継地点のみどり苑駐車場にて、応援の病院スタッフと!

大会に多数参加しています!

RUN TOMO-RROW2016 (RUN伴)

9.23 @富山市内
認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して、認知症の人もそうでない人もタスキをつなぐプロジェクト。11名の五省会職員が12区間=25kmを走りました。

第16回 富山あいの風 リレーマラソン

10.16 @富岩運河環境公園 (2.1km 周回コース20周)



最後はアンカーと一緒に、メンバー全員が笑顔でゴール!

企業交流リレーマラソン 2016 in Toyama

11.6 @富山県総合運動公園 クロスカントリーコース

今はとにかく ホットしています

メンバーが離脱することなく本番を迎えられ、レースに参加したメンバーは故障もなく完走でき、今はとにかくホットしています。業務と練習を両立するのは想像以上に大変なことでしたが、仲間がいるからこそ頑張れました!



キャプテン 宮下 雅登 さん

楽しい気持ちで完走できた



安田 悦子 さん

練習では最長20kmまでしか走ったことがなく、フルマラソンは未知の世界でしたが、自分でも驚くほど楽しい気持ちで完走できました。宮下キャプテンは大学の同級生。頼もしいリーダーシップに感謝でいっぱい。あまり気負わずに、今後もマラソン部としての活動を続けていきたいです!!

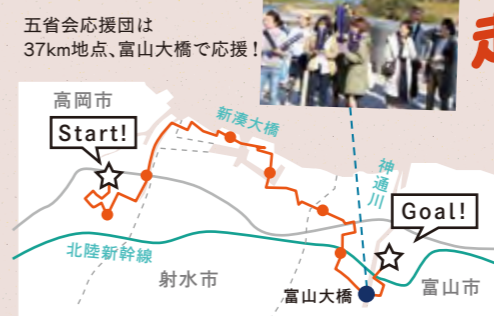
Result!



チームトップは 法人本部・駒津さん! 3時間55分!



チーム最年長は 73歳の土代さん! フルマラソン初出場、見事制限時間内に完走!!



五省会応援団は 37km地点、富山大橋で応援!



祝・完走!

走れ! 五省会 マラソン部 Vol.3

五省会マラソン部からは、お揃いのTシャツに身を包んだ23~73歳の15名が出場。うち13名が初マラソン! 気持ちの良い秋晴れの下、部員それぞれベースで走りました。

運命の10.30 富山マラソン 2016 当日!!!

<http://www.sainouhp.or.jp/>

担当医は都合により変更になる場合があります。
ホームページ上の「外来診療スケジュール」にて
休診・代診などの情報をご確認ください。

整形外科センター
西能クリニック
富山市高田 71 番地 1 ☎076-422-1551

再診予約専用ダイヤル
整形外科 ☎076-422-1552
リハビリ ☎076-422-1553
電話予約：月～金
午前 8:30～12:00
午後 1:30～5:00

	平日診療						休日診療	
	受付時間	月	火	水	木	金		土・日・祝
整形外科	午前 8:30～11:30	●市村 和徳 ●信清 正典 ●青木 雅人 ●西能 健	●山田 均 ●橋口 津 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史	●山田 均 ●橋口 津 ●西能 健 ●川口 善治 (9:00～)	●山田 均 ●橋口 津 ●岩澤 智宏 ●仲井間 憲成	●山田 均 ●信清 正典 ●堂後 隆彦 ●奥田 鉄人	午前 8:30 ～ 11:30	交替制
リハビリテーション科	午後 3:00～5:00	●山田 均 ●西能 健 ●御旅屋 宏史	●信清 正典 ●青木 雅人 ●岩澤 智宏	●山田 均 ●市村 和徳 ●松下 功	●山田 均 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史	●山田 均 ●青木 雅人 ●岩澤 智宏	午後 1:30 ～ 4:30	交替制
	午後 5:00～6:30	●堂後 隆彦	●信清 正典	●松下 功	●橋口 津	●青木 雅人		
リウマチ科	午後 2:00～6:00	※初診受付は午後 5:00 まで		●松下 功				

★午後5:00～6:30
こちらの時間帯は、診療・リハビリとも完全予約制となっております。

西能病院 富山市高田 70 番地 ☎076-422-2211

	受付時間	月	火	水	木	金
内科	午前 8:30～11:30 午後 3:00～5:00	●亀井 哲也	●亀井 哲也	●松井 祥子 (~11:00) ●亀井 哲也 (11:00～)	●亀井 哲也	●今西 信悟 ●東 祥嗣
麻酔科 (予約制)	午前 8:30～11:30 午後 3:00～5:00		●増田 明 ●吉山 毅	顔面・顔顔痙攣外来		



西能病院・西能クリニック
●呉羽コース
●婦中コース
●富山駅・西町コース
月～金曜 午前運行

西能みなみ病院 富山市秋ヶ島 145-1 ☎076-428-2373

	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前 8:30～11:00 午後 1:30～3:30	●西島 美知春 ●原田 淳	●西島 美知春 ●原田 淳	●原田 淳	●西島 美知春 ●原田 淳	●西島 美知春 ●原田 淳	富山大学 脳神経外科
脳ドック	午後 1:30～3:30		○		○		
内科	午前 8:30～11:00	●石原 元	●森本 茂人	●石原 元	●大黒 正志	●石原 元	●石神 慶一郎
整形外科 リハビリテーション科	午前 8:30～11:00	●岩澤 智宏	●市村 和徳	●市村 和徳	●西能 健	●市村 和徳	整形休診 リハビリ 再診のみ
短時間型 通所リハ	平日 午前 9:30～11:30 午後 1:00～3:00、3:00～5:00						

西能みなみ病院
●新保地区コース
●熊野地区コース
月・水・木曜 午前運行

自由乗降です。バスがきたら手をあげて合図をしてください。
運行ルートや発着時刻は、ホームページまたは受付でおたずねください。

介護老人保健施設 富山市秋ヶ島146-1
みどり苑 ☎076-428-5565

- 入所サービス
 - デイケア (通所リハビリテーション)
 - ショートステイ
 - 居宅介護支援事業所
 - 訪問リハビリテーション
- ボランティア募集!
【時間】月・火・木・金の午前・午後
【内容】入浴後のドライヤーかけ、利用者の活動サポート、話し相手

「ようそ」の由来

「このまますすぐ前進せよ」を意味する航海用語です。海軍兵学校の「五省」を医療の信条とし「信頼と奉仕」の医療・介護をすすぐ貫いていこう、という思いが込められています。

西能みなみ病院 みどり苑
看護・介護職員 募集中!
ワークライフバランス重視の働きやすい職場で、一緒に働いてみませんか?
充実! ●リフレッシュ休暇 ●保育料補助制度 など
資格のない方もご相談ください!
詳細は 五省会ホームページ▶「求人・採用情報」

編集後記 今回のふきだし
「こたつでアイス」が至福のひとつです。(H.K)
英会話ははじめました。楽しみながら勉強できます!(M.K)
一生の思い出に「感動のフルマラソン」ぜひ!(K)
29年の通所は「元」です。(M)
病院から見える雪の立山はキレイです。(T)
初めての研究発表、緊張しました。(S)
今年も「ようそ」で進みましょう。(S.T)